ベルランド総合病院　がん化学療法採用レジメン一覧

胃

mFOLFOX6

催吐リスク: 3

適応疾患: 切除不能・再発胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m2	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m2	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m2	d1
レボホリナート	200 mg/m2	d1

mFOLFOX6+ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	85 mg/m2	d1
オプジーボ	240 mg/body	d1
フルオロウラシル(45時間持続)	2400 mg/m2	d1～
フルオロウラシル(bolus)	400 mg/m2	d1
レボホリナート	200 mg/m2	d1

SOX

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m2	d1～14→1週休薬

SOX＋トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

SOX＋ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
オプジーボ	360 mg/body	d1
ティーエスワン(内服)	80 mg/m2	d1～14→1週休薬

weekly アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1、8、15

XELOX

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(切除不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬

XELOX＋トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

XELOX＋ニボルマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2陰性の化学未治療の切除不能な進行又は再発胃癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オキサリプラチン	130 mg/m2	d1
オプジーボ	360 mg/body	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬

アルブミン懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m2	d1

イリノテカン(2週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	150 mg/m2	d1

イリノテカン（5週1コース）

催吐リスク: 3

適応疾患: 胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	100 mg/m2	d1、8、15

イリノテカン＋biweekly シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん（HER2陽性）

投与スケジュール: 6週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m2	d1、15、29
シスプラチン	30 mg/m2	d1、15、29
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d22
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

イリノテカン＋シスプラチン（2週1コース）

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m2	d1
シスプラチン	30 mg/m2	d1

イリノテカン＋シスプラチン（4週1コース）

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	70 mg/m2	d1、15
シスプラチン	80 mg/m2	d1

イリノテカン＋シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 切除不能胃がん（HER2陽性）

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	70 mg/m2	d1、15、29、43、57、71
シスプラチン	80 mg/m2	d1、29、57
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d22、43、64
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

イリノテカン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 6週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	150 mg/m2	d1、15、29（2週に1回）
トラスツズマブ（Day1）	8 mg/kg	初回
トラスツズマブ（Day22,43）	6 mg/kg	d1、22（3週に1回）

オプジーボ(2週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌(進行・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オプジーボ	240 mg/body	d1

カペシタビン＋シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬

カペシタビン＋シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬

カペシタビン＋シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン＋シスプラチン＋トラスツズマブ[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

カペシタビン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	2000 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

サイラムザ+ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1、8、15
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15

サイラムザ+ｱﾙﾌﾞﾐﾝ懸濁型パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m2	d1、8、15
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15

サイラムザ+パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1、15
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

ティーエスワン＋イリノテカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	80 mg/m2	d1、15
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～21→2週休薬

ティーエスワン＋シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m2	d8
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～21→2週休薬

ティーエスワン＋シスプラチン[ショートハイドレーション]

催吐リスク: 4

適応疾患: 胃がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m2	d8
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～21→2週休薬

ティーエスワン＋シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m2	d1
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ティーエスワン＋ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m2	d1

ティーエスワン＋ドセタキセル＋シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 進行・再発胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m2	d8
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	60 mg/m2	d8

ティーエスワン＋ドセタキセル＋シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	60 mg/m2	d8
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	60 mg/m2	d8
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d8
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d8

ティーエスワン＋ドセタキセル＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
ドセタキセル	40 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ティーエスワン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→1週休薬
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

ティーエスワン＋パクリタキセル（4週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～14→2週休薬
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、15

ティーエスワン＋パクリタキセル（5週1コース）

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん、肝転移（腹膜播種）

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン（内服）	80 mg/m2	d1～21→2週休薬
パクリタキセル	50 mg/m2	d1、8

ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 再発・進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m2	d1

ドセタキセル＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1

トラスツズマブ　デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 進行胃がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	6.4 mg/kg	d1

ニボルマブ（4週1コース）

催吐リスク: 1

適応疾患: 胃癌（進行・再発）

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オプジーボ	480 mg/body	d1

パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15

パクリタキセル＋トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ（Day1）	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ（Day22,43）	6 mg/kg	初回以降3週間隔
パクリタキセル	80 mg/m2	d1、8、15を4週毎

フルオロウラシル＋シスプラチン＋トラスツズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: HER2過剰発現が確認された胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m2	d1
トラスツズマブ（2回目以降）	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ（初回）	8 mg/kg	d1
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～5

フルオロウラシル＋メトトレキサート＋ホリナート

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん（進行・再発）

投与スケジュール: 2～3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	600 mg/m2	d1
メソトレキセート	100 mg/m2	d1
ロイコボリン（内服）	（5mg）2錠×6回（6時間ごと）	d1

フルオロウラシル5日間持続療法

催吐リスク: 2

適応疾患: 胃がん（切除不能又は再発）

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	800 mg/m2	d1～5

ラムシルマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 進行・再発胃癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
サイラムザ	8 mg/kg	d1

推奨投与量の単位

mg/m2:【体表面積】あたりの量　　mg/kg:【体重】あたりの量

AUC:カルバートの式により算出　⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC:非小細胞肺がん

SCLC:小細胞肺がん

PD:病勢進行